

# 林業調査票(I)

[林家・会社用]

都道府県 市町 町村名

市町名 町村名

調査区番号

林業調査票番号

調査年度

調査月

調査日

調査時間

調査員

調査機関

調査対象

調査内容

調査結果

調査備考

**[1] 山林面積**

○凡脱が山林であれば漁田とは異なる  
 ○市町村外で県(四道府)外にある山林も入れます  
 ○面積は右欄面積でなく、実際の面積を載せてください  
 ○採草場取替する山林も含まず

1. お宅の山林面積について教えてください(調査員調査票裏から転記する)

所有山林 (部落の山林や共有林などの荒地で 耕作されないものを含む)	①	他人の土地へ分取林を設けている山林	⑤
この所有山林の 分取林を設けさせている山林	②	借りている山林	⑥
貸している山林	③	部落の山林や共有林などの荒地で耕作さ れる山林	⑦
(①+②+③)	④	(⑤+⑥+⑦)	⑧
		この面積(⑧)のうち、又貸ししたり分取 林を設けさせたりなどしている山林	⑨
		(⑧-⑨)	⑩

ではお宅が荒地で耕作  
経営である山林は別紙

⑩は(⑧-⑨)です  
以下これを「所有山林」と呼びます

山林面積単位表

区分	単位	換算
1反未満	0.10	20
1反以上3反未満	0.11	21
3反以上5反未満	0.12	22
5反以上10反未満	0.13	23
10反以上20反未満	0.14	24
20反以上30反未満	0.15	25
30反以上40反未満	0.16	26
40反以上50反未満	0.17	27
50反以上60反未満	0.18	28
60反以上70反未満	0.19	29
70反以上80反未満	0.20	30
80反以上90反未満	0.21	31
90反以上100反未満	0.22	32
100反以上200反未満	0.23	33
200反以上500反未満	0.24	34
500反以上	0.25	35

2. この所有山林で

市町村内に ある面積	①	市町村外 にある面積	②
市町村内に ある面積	③	市町村外 にある面積	④
計(①+②+③)	⑤		

①が市町村外にあり、かつ以下の項と重複の面積は  
②にのみ記入し、③にのみ記入する

## [2] 保有山林の内容

1. 保有山林の面積を竹林、特殊樹林、樹林地の別に教えてください

竹林	①	特殊樹林	②	樹林地	③	計(①+②+③)	④
----	---	------	---	-----	---	----------	---

2. 特殊樹林の内容を教えてください(保有山林が5町歩未満の場合はその限りなく)

樹種	樹齢(年)					
	10年以下	11-20年生	21-30年生	31-40年生	41年生以上	計
人計栗樹						
広葉樹						
針葉樹						
雑草樹						
計						

人工林比率(%)

人工林	⑤	比率	⑥
比率	⑦	人工林	⑧

## [3] 植林・施肥

1. 保有山林へ、の1年間に植林しましたか(面積は除く)

した( ) 面積( )

植林した土地とその面積は

人工林の 伐採跡地へ	①	天然林の伐 採跡地へ	②	山林でなか った土地へ	③	計(①+②+③)	④
---------------	---	---------------	---	----------------	---	----------	---

2. (1) それでは 保有山林へ昭和30年から33年までの4年間に、植林した年数を教えてください

昭和30年	昭和31年	昭和32年	昭和33年	昭和34年
( )	( )	( )	( )	( )

植林年数(%)

0	0
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5

(2) [(1)でこの5年間に植林したことのあるものにきく]

この5年間の植林に使った苗木のうち、お宅で養成した苗木がありましたか

あった( ) ない( )

3. 保有山林へ、この1年間に化学肥料をやりましたか

やった( ) やらない( )

用材販売方法符号	1
立木のみの販売	2
立木・苗木の両方	3

【4】林産物

1. 保有山林から、この1年間に販売したり、自家用に生産した林産物について教えてください(販売用には製材その他加工販売用の原木に伐採したものも含む)

	用材		木炭	薪	木炭の原木	薪の原木	そだ	竹材	特殊林産物	計
	立木	炭材								
販売量①										
販売金額②										
自家用・その他の生産量③										
計④(①+③)										

販売年数	0	0
1カ年	1	
2カ年	2	
3カ年	3	
4カ年	4	
5カ年	5	

2. それでは、保有山林からこれらの林産物を、昭和30年から33年までの4年間に販売した年を教えてください

昭和30年 昭和31年 昭和32年 昭和33年 昭和34年 計

3. この5年間の総販売金額は次におききする区分のどれに該当しますか(該当符号を○で囲む)

販売なし	0	5万円未満	1	5万円以上10万円未満	2	10万円以上50万円未満	3	50万円以上100万円未満	4	100万円以上250万円未満	5	250万円以上500万円未満	6	500万円以上1,000万円未満	7	1,000万円以上	8
------	---	-------	---	-------------	---	--------------	---	---------------	---	----------------	---	----------------	---	------------------	---	-----------	---

【5】労力

1. 保有山林の仕事にかかった、この1年間の労力を教えてください(保有山林が5町未満のものは太枠の欄だけきく)

	取		種		小計(ア)	保有山林の植林・手入れ		計(イ+ロ)
	保有山林の原木による製炭(イ)	保有山林の炭材による製薪・そだ(ロ)	保有山林の用材・竹材の伐出(ハ)	保有山林の特殊林産物の採取(ニ)		植林・手入れ(ア)	手入れ(イ)	
自家労力①								
雇用・請負労力②								
その他の労力③								
計④(①+②+③)								

2. (林家のみにきく)お宅には常用労働者で、保有山林の仕事(植林・手入れ・伐採・製薪炭)をする人がいますか

いる( ) 何人ですか.....人(①+②+③)  
 そのうち  
 (イ) 保有山林の仕事だけをやる人は.....人  
 (ロ) 保有山林の仕事が農業その他の仕事より主なる人は.....人  
 (ハ) 農業その他の仕事は保有山林の仕事より主なる人は.....人

【6】主業

(林家は).....お宅の主業は何ですか  
 (会社は).....会社の主な事業は何ですか

① 専業	② 専業
③ 専業	④ 専業
⑤ 専業	⑥ 専業

(製造区分符号)

(会社員区分)

01	02	03	04	05	06	11	12	13	21	22	23	24	25	26	30	40	50
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

(予備欄)

調査員氏名・印

5 指定統計第26号 農林業センサス 昭和35年2月1日現在

林業調査票(II)

1980年世界農林業センサス

都道府県名 市郡町村名 農林業種別 調査区番号 (農林省)

社 共 同 体 部 門 財 政

保有山林面積 販売年数 総販売額 労働力

【判定】(A, Bのどちらかを○で囲む)

1. この林業事業体の所有山林・借入山林・分取林・割地などの山林からの収入や林産物について、その一部または全部を、部落費や部落の公共事業に使うことがありますか

ある( ) ない( )

2. それでは、この林業事業体の山林は、昔からのしきたりによってもっていたり、利用しているもの、あるいは昔からのしきたりによって他のものに利用させている山林ですか

そうだ( ) そうでない( ) おからない( )

3. それでは、この山林の権利者になるための資格のうちで、どここの部落に住んでいるものに限るという制限がありますか

ある( )⇒A, ない( )⇒B

【部落の説明】  
 ここで部落というのは、一般に部落というのと大体同じと考えてよいけれども、次の約束をおぼえておいてください  
 ◆組・小字・大字・区・旧市町村など、その地域にかなに關係なく、その地域を部落と考えます  
 ◆二つ以上の部落の共有の場合は、その数部落の範囲も、別の一つの部落と考えます

【1】山林面積

○現況が山林であれば地目はいません  
 ○市町村外や県(都道府)外にある山林も入れます  
 ○面積は百積面積でなく、実際の面積を教えてください  
 ○採草や放牧する山林も含まず

1. (1)山林面積について教えてください

所有山林  
 (○) 割地してもらって、耕作されたり、他人へ割地してやっている山林、耕作しないうちは所有山林から除く  
 (○) 分取林を設けている山林  
 (○) 借入している山林  
 (○) 他人の土地へ分取林を設けている山林  
 (○) 借りている山林  
 (○) 割地してもらっている山林  
 (○) 耕作され山林  
 (○) この山林は、又戻したり、分取林を設けたり割地してやっている山林

所有山林	町	反	町	反	町	反
分取林						
借入山林						
他人の土地へ分取林を設けている山林						
借りている山林						
割地してもらっている山林						
耕作され山林						
計(①+②+③)						

2. この事業体の保有山林で

市町村内にいる面積 町 反 町 反 町 反

他市町村 町 反 町 反 町 反

にある面積 町 反 町 反 町 反

計(①+②+③) 町 反 町 反 町 反

3. 保有山林について、生産物を権利者に共同で採取利用させている山林と、そうでない山林の面積は

ある( )⇒その相手と面積は  
 ない( )

【2】保有山林の内容

1. 保有山林の面積を竹林、特殊樹林、樹林地の別に教えてください

竹林①	町	反	町	反	町	反
特殊樹林②						
樹林地③						
計(①+②+③)						

2. 樹林地の内容を教えてください(保有山林が5町未満のものは、太枠の欄だけきく)

総数(イ)	伐採跡地(ロ)	10年生以下(レ)	11~20年生(ニ)	21~30年生(ホ)	31~40年生(ヘ)	41年生以上(ト)
計(①+②)						
計(①+②)						
計(①+②)						
計(①+②)						
計(①+②)						

人工林比率(②/①)×100

**【3】 植林・施肥**

1. 保有山林へ、この1年間に植林しましたか(補植は除く)した( ) 植林した土地とその面積は( ) しない( )

人工林の伐採跡地へ	天然林の伐採跡地へ	山林でなかった土地へ	計
①	②	③	(①+②+③) ④
町	区	村	町
区	村	区	村

2. それでは、保有山林へ昭和30年から33年までの4年間に、植林した年を教えてください

昭和30年	昭和31年	昭和32年	昭和33年	昭和34年	計
( )	( )	( )	( )	( )	〇年

3. 保有山林へ、この1年間に化学肥料をやりましたか やった( ) やらない( )

1カ年を記入し、0と記入

植林年数符号

0	0
1カ年	1
2カ年	2
3カ年	3
4カ年	4
5カ年	5

**【4】 林産物**

1. 保有山林から、この1年間に販売したり、自家用に生産した林産物について教えてください(現物で分配したのも自家用に含める)

	用材		木炭	薪	木炭の原木	薪の原木	そだ	竹材	特殊林産物	計
	立木	素材								
販売量 ①	立方尺	立方尺	担	担	担	担	担	担	担	担
販売金額 ②	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
自家用・その他の生産量 ③	立方尺	立方尺	担	担	担	担	担	担	担	担
計 (①+③) ④	立方尺	立方尺	担	担	担	担	担	担	担	担
自家用に含めたもの ⑤	立方尺	立方尺	担	担	担	担	担	担	担	担
その他権利者に分配したものを ⑥	立方尺	立方尺	担	担	担	担	担	担	担	担

販売年数符号

0	0
1カ年	1
2カ年	2
3カ年	3
4カ年	4
5カ年	5

2. それでは、保有山林からこれらの林産物を、昭和30年から33年までの4年間に販売した年を教えてください

昭和30年	昭和31年	昭和32年	昭和33年	昭和34年	計
( )	( )	( )	( )	( )	〇年

3. この5年間の総販売金額は、次におきする区分のどれに該当しますか(該当符号を○で囲む)

販売なし	0	5万円未満	1	5万円以上10万円未満	2	10万円以上50万円未満	3	50万円以上100万円未満	4	100万円以上250万円未満	5	250万円以上500万円未満	6	500万円以上1,000万円未満	7	1,000万円以上	8
------	---	-------	---	-------------	---	--------------	---	---------------	---	----------------	---	----------------	---	------------------	---	-----------	---

**【5】 労 力**

保有山林の仕事にかかった、この1年間の労力を教えてください(保有山林が5町木園のものは太枠の欄だけ書き)

	収 穫				山林の維持・手入れ	計
	保有山林の原木による製炭(甲)	保有山林の原木による製薪・そだ(乙)	保有山林の用材・竹材の伐採(丙)	保有山林の特殊林産物の採取(丁)		
雇用・借負労力 ①	人	人	人	人	人	人
その他の労力 ②						
計 (①+②) ③						
その他の労力のうち権利者の義務労力	有償④	無償⑤				

労力大小符号

0	0
1~10人	1
11~20人	2
21~30人	3
31~40人	4
41~50人	5
51~60人	6
61~70人	7
71人以上	8

**【6】 権利者・その他**

1. この事業体の山林に対し、昔からのしきたりによる利用の権利がある。現在の権利者の数は( ) 戸

2. この権利者の大半が住んでい( ) 農作業より大きい( ) 同じ( ) 農作業より小さい( )

3. この権利者となるための条件は(該当するものに○印)

- (1) 新しく加入することは全然許されない( )
- (2) 分家や増村したもので加入が許される( )
- (3) 部落の住民としての資格をもて加入が許される( )
- (4) 部落内の人ならば、株や口などの権利を買えば加入が許される( )
- (5) 部落外の人でも、株や口などの権利を買えば加入が許される( )
- (6) その他( )

その他を具体的に

4. 権利者がよそへ転出するとき、その権利はどうなりますか(該当するものを○)

- (1) 権利はなくなり、脱退金ももらえない( )
- (2) 権利はなくなるが、脱退金ももらえる( )
- (3) 部落へ売らなければならない( )
- (4) 部落内の権利者に対してだけ売ることができる( )
- (5) 部落内のものなら、権利者でなくても売ることができる( )
- (6) そのまま権利者である( )
- (7) 部落外のものに売ることができる( )

5. (1) この5年間(昭和30~34年)に、保有山林へ、貸したり分取させたなどしている山林について、収入がありましたか

(前に【4】で書いた、5年間の林産物総販売金額のほかに) 地代、分取分配金、土地売却収入、使用料なども含む

あった( ) なかった( )

(2) この収入は何に使いましたか(該当するものに○印)

- イ. 部落費や部落の公共事業費に使った( )
- ロ. 保有山林の造林事業費に使った( )
- ハ. 市町村の費用に使った( )
- ニ. 権利者へ分配した( )
- ホ. その他( )

6. では山林についての収入があったときは、その収入の一部または全部を権利者へ分配するたてまえになっていますか

なっている( ) なっていない( )

(予備欄)

調査員氏名・印